

「東京防災アクションプラン改定素案」に対する意見募集の結果について

1 意見募集の期間と件数

- (1) 募集期間 令和7年2月14日（金）から3月16日（日）まで
(2) 提出意見の総数 81件

2 意見の内訳

(1) 意見の内訳

項 目	件 数
減災目標の達成等に向けた防災対策の推進に関すること	18件
想定し得る災害シナリオに関すること	9件
建物の耐震化、更新等に関すること	2件
安全で迅速な避難の実現に関すること	4件
各種情報の的確な発信に関すること	1件
帰宅困難者による混乱防止に関すること	4件
安全・安心に生活できる環境の向上に関すること	6件
発災後の生活に不可欠な水や備蓄品の確保と輸送に関すること	6件
風水害への事前の備えに関すること	3件
風水害時の円滑な避難の実現に関すること	14件
浸水・土砂災害対策の充実・強化に関すること	1件
富士山噴火による降灰への備えに関すること	3件
その他、防災対策全般に関すること	10件

(2) 主な意見の概要

意見の概要		ご意見への都の考え方
項 目	内 容	
想定し得る災害 シナリオ ～マンションで の在宅避難～	住民による救出活動の困難 「エレベーターが停止している場合、地上との往復が困難になるおそれ」について、「エレベーターが停止している場合、地上との往復が困難になる」と変更すべき	いただいたご意見を踏まえ、 「～地上との往復が困難になるおそれ」の「おそれ」を削除しました。
想定し得る災害 シナリオ ～マンションで の在宅避難～	在宅での避難生活の支障 「発電機等の資器材がないと、充電や通電が必要な架電を利用できず生活に支障をきたす」については、「非常電源（ポータブル電源、ソーラーパネルやカセットガス等発電機）の備えがないと、スマホの充電や家電の使用ができず生活に支障をきたす」と変更すべき	いただいたご意見を踏まえ、 「発電機等」だと範囲を狭めた意味として捉えられるため、広く「非常用電源」という表記に修正いたしました。
安全・安心に生活できる環境の 向上 自助・共助	2 周囲への様々な配慮 「ヘルプマーク等を持っていないか確認をすることや、多様な性があることを理解し」については、「目に見えづらい障害があり困っている人がいることや、多様な性があることを理解し」と変更すべき	いただいたご意見を踏まえ、 「外見からは分からなくても援助や配慮を必要としていることを示すヘルプマーク等を身に着けていないか確認をすることや、多様な性があることを理解し」と修正しました。
安全・安心に生活できる環境の 向上 自助・共助	2 周囲への様々な配慮 「災害関連死を防ぐために要配慮者も交えて皆で声を掛け合い、注意を促す」の項目を追加すべき	いただいたご意見を踏まえ、 「災害関連死を防ぐために、要配慮者も交えて皆で声を掛け合い、注意を促しましょう。」を追記しました。
発災後の生活に 不可欠な水や備 蓄品の確保と輸 送 自助・共助	1 災害時の自宅での生活に備える 災害時給水ステーションを把握する 「停電と同時にマンション等では水道が止まります。飲料水を備蓄しましょう。」を追加すべき	いただいたご意見を踏まえ、 「停電と同時にマンション等では水道が止まる可能性があります。飲料水を備蓄しましょう。」を追記しました。

想定し得る災害 シナリオ ～都内各地における風水害～	危機意識の欠如、事前の確認不足 以下の内容を追記すべき ・地震の避難場所に間違えて避難し命の危険にさらされるおそれ	いただいたご意見を踏まえ、 「・自宅近くの水害リスクや水害時の避難場所、避難情報、気象情報についての正しい理解やそれらを踏まえた行動判断ができないと、命の危険にさらされるおそれ」に修正しました。
風水害への事前の備え 自助・共助	1 リスクを知り、正しい心構えを持つ 風水害から身を守る準備、避難準備を行う 「河川の氾濫や高潮による浸水では、浸水しない屋内の安全な避難先の確保が必要です。マンション・ビル等で垂直避難をする場合も考えられます。避難場所の確保や浸水が長時間にわたる場合の支援の在り方等を住民・自治体・事業者等で話し合い決めておきましょう。」を追加すべき	いただいたご意見を踏まえ、 「「東京マイ・タイムライン」では、風水害からの避難に必要な知識を習得しながら、安全を確認した上での在宅避難や親戚・知人宅等への縁故避難、避難所への避難、建物の上層階への垂直避難など適切な避難行動を事前に整理できるようにになっています。」に修正しました。
風水害時の円滑な避難の実現 自助・共助	情報源として、「国土交通省 川の防災情報 “気象”×“水害・土砂災害”情報マルチモニタ」 (https://www.river.go.jp/portal/?region=80&contents=multi) を掲載すべき	いただいたご意見を踏まえ、 情報源として「国土交通省 川の防災情報 “気象”×“水害・土砂災害”情報マルチモニタ」を追記しました。